

## これだけは覚えよう！重要ポイント

距離

$$y = vt \text{ (速さ} \times \text{時間)}$$

グラフ

傾き = 速さ

出会い・追いつき

グラフの交点

## Q. 速さの問題で1次関数をどう使う？ 距離を時間の1次関数で表す。傾きが速さを表す。

## ① 式を立てる

手順1

距離 $y$ 、時間 $x$ 、速さ $v$ で  $y = vx$  または  $y = vx + b$ 。

$$y = 60x + 5$$

## ② 傾きの意味

読解

グラフの傾きが速さを表す。急なほど速い。

$$\text{傾き } 60 = \text{時速 } 60\text{km}$$

## ③ 出会いの問題

応用

2人のグラフの交点が出会う時間と場所。

交点 $(t, d)$ で出会う

## ④ 追いつきの問題

応用

先に出発した人を後から追いかける。交点で追いつく。

2直線の交点 = 追いつき

## 💡 ミス回避のコツ

## ⚠️ 単位を揃えない

✖

kmとmを混ぜる

○

単位を統一してから計算

速さ・距離・時間の単位を最初に揃える。

## ⚠️ スタート位置を忘れる

✖

$$y = 60x \text{ (0からスタート)}$$

○

$$y = 60x + 5 \text{ (5kmからスタート)}$$

出発地点が0でない場合は切片を入れる。

## 最終確認チェックリスト

- 速さの問題を1次関数で表せるか？
- 傾きが速さを表すと理解したか？
- 出会い・追いつきを交点で解けるか？